

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震以後に活動が高まった 新島・神津島周辺の地震活動(2011年3月)*

Seismicity around Niijima and Kozushima Volcanoes (March 2011)

気象庁地震火山部火山課

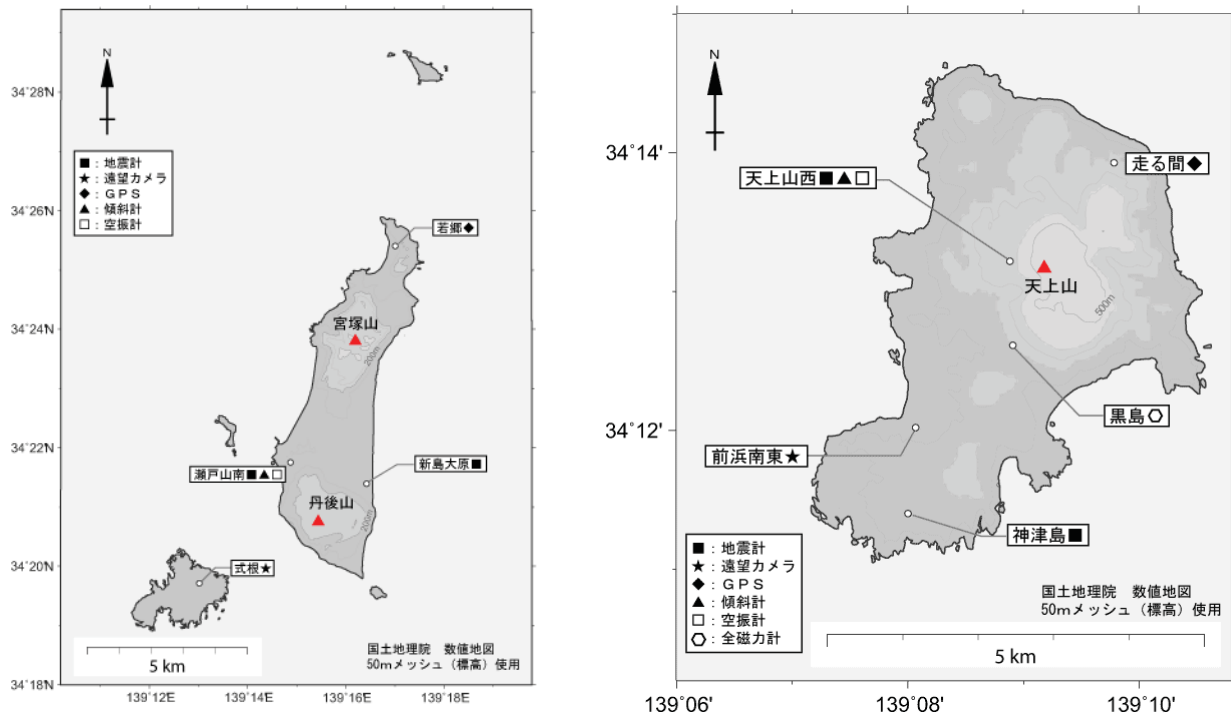
Volcanological Division, Japan Meteorological Agency

東北地方太平洋沖地震(3月11日)以降、新島・神津島付近を震源とする地震が一時的に増加したが、その後、地震活動は収まっている。

3月12日に発生したマグニチュード3.4¹⁾の地震により東京都新島村式根島などで震度2を観測するなど、震度2から1を観測する地震が発生した。

火山性微動は観測されなかった。

1) 資料中のマグニチュードは暫定値で、後日変更することがある。

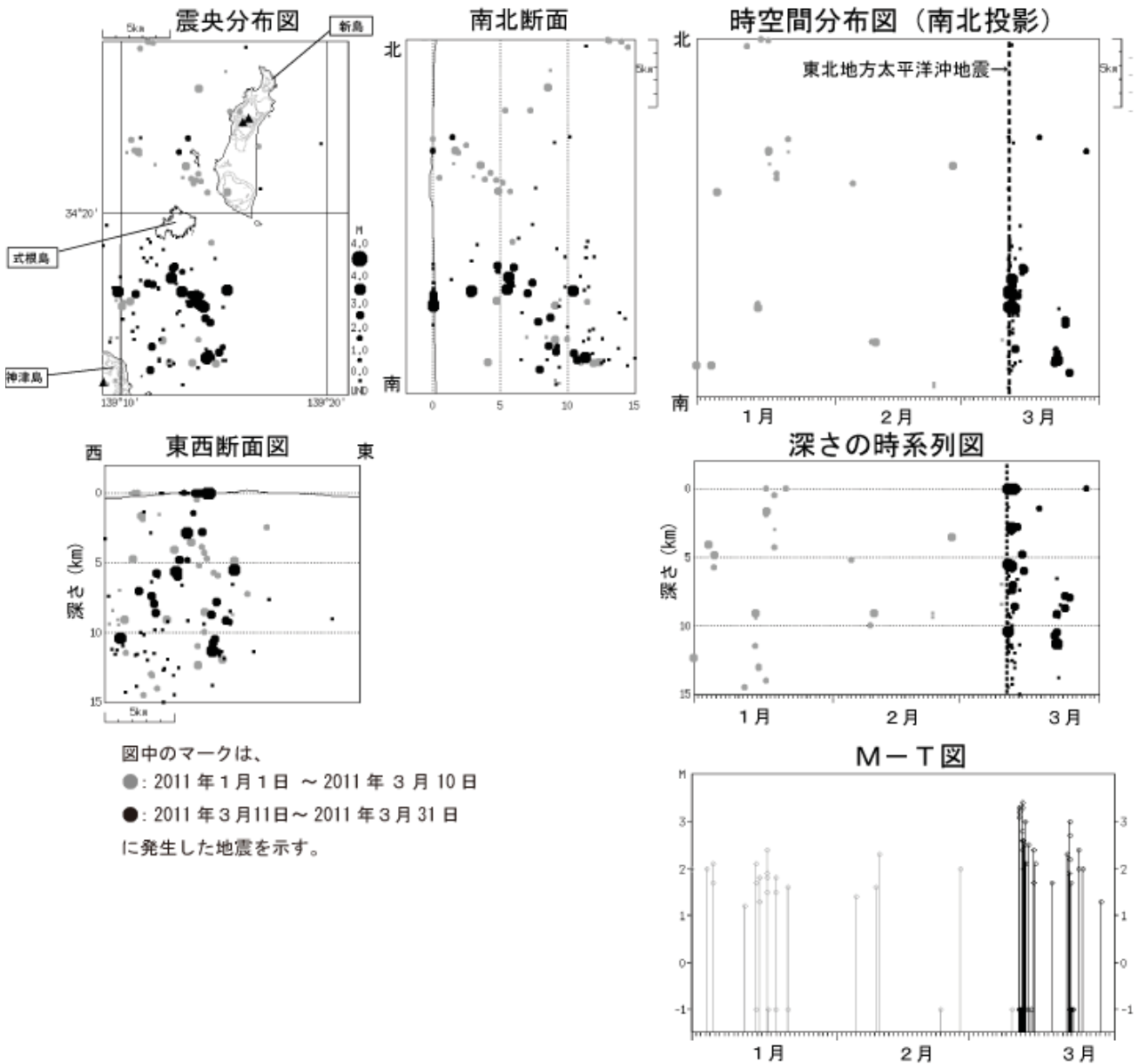


第1図 新島(左)、神津島(右) 気象庁の観測点配置図

Fig.1 Location map of JMA permanent observation sites around Niijima and Kozushima volcanoes.

この図の作成には、国土地理院発行の「数値地図50mメッシュ(標高)」を使用した。

*2011年5月2日受付



第2図 新島・神津島 広域ネットによる山体・周辺の地震活動 (2011年1月1日～2011年3月31日)
 Fig.3-1 Hypocenter distribution of earthquakes around Izu-Oshima volcano (January 1, 2011 - March 31, 2011).

- : 2011年1月1日～2011年3月10日
- : 2011年3月11日～3月31日

この資料は気象庁のほか、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成した。この地図の作成には、国土地理院発行の「数値地図 50mメッシュ (標高)」を使用した。